

京都教区時報

第160号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨
編集 京都カトリック教理センター 住所 京都市左京区仁王門通新高倉東入 Tel 761-9095



ロザリオの月によせて

L・ウォルシュ

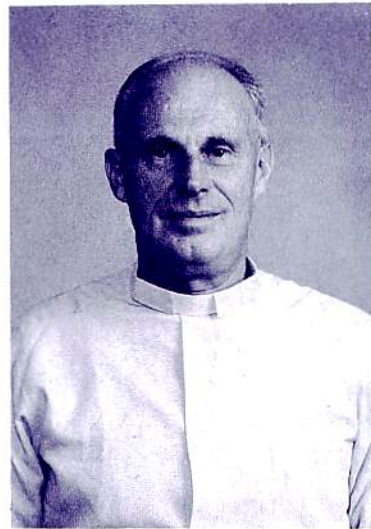
(大和郡山教会)

祈りの大切さはキリストの手本からも(ヘブ5章7など)、聖ペトロ(1ペトロ4章7)、聖パウロ(1テサ5章17)の勧めからもよくわかります。でも、どんな祈り、どんな祈り方が一番良いか、そう簡単に言えません。

最近、「教会の祈り」を使っている家庭が増えましたし、聖書の分かち合い、自由祈祷等の祈り方もあります。しかし、私はここで、「ロザリオの祈り」の素晴らしさを再確認している一人として分かち合いたいです。

ロザリオの祈りは、家庭集会などで人々と一緒に祈ることもあります。人々と一緒に唱える場合は、小さい子供から年寄りまで「一緒に」できるのですが、その反面、先唱者になると、一連ずつに「めでたし」をきちんと10回数えたり、玄義を正しく唱えたりすることで、少々緊張します。

しかし、一人で唱える時には、形式にこだわらないで、救いの奥義を黙想しながら深い祈りができます。喜び、苦しみ、栄えの15の奥義は全部救いの歴史と聖書にもとづいています。そして、聖書を読めば読むほど、一つの奥義をいろんな



「ロザリオの祈り」の素晴らしさ

角度から祈ることができます。例えば、栄えの玄義の第2の「主の昇天」では、「全世界に行って福音を述べ伝えなさい」を黙想したり、あるいは「私は父が約束されたものをあなたに送る」を考えて、第3玄義の「聖霊降臨」の前置きの様な玄義としても祈られます。

さて、私とロザリオとの長いつきあいを振り返ってみると、「波」があったと感じます。喜んでよくロザリオを祈った時期の一つは、5年前病気の母と最後にしばらく一緒に暮らしていた時でした。私が夜「おやすみなさい」と言った時に、母が「その前にロザリオを唱えましょう。あなたのお父さんは忙しい人でしたのに毎日ロザリオを祈っていたから、それを続ける責任を感じます。」と言ったのです。そして毎晩母とロザリオを唱えました。

ところで、30年前ロザリオの祈りは私の心に召し出しを戴く準備をしたことに、ふと気がきました。シドニーの中心部で働いていた数人の友達と町の教会で昼休みに週1回ロザリオと一緒に唱える会をししばらく続けていたある日、ゆるしの秘蹟を受けた後に、神父が司祭職を考える様に勧めて下さいました。喜んでロザリオを祈っていた教会で突然召し出しの呼びかけをいただいたのは、きっとロザリオの祈りのおかげだと思えます。

をいた

KYOSIA

教区横断バングラデシユ報告会

第2回派遣

1991年2月か3月に決定!

—あなたの参加待っています—

6月24日 京都南部

於 信愛幼稚園

集まって下さった方は、KYOSIA関係者を除くと、10名足らずという少々寂しい人数でしたが、私たちの消化しきれない体験を熱心に聞いて下さいました。これを励みとして、アジアの人々との人的交流について考え一層がんばって行きたいと思えます。

(西院教会・下平美砂)



報告会の準備ご苦労さま

7月1日 京都北部

於 暁星女子高校

北信連・信徒大会の取組の中で行われました。「平和について考えよう」のテーマの下で、12教会より約150名の方が集いました。そこで私達はバングラデシユで見た事・感じた事を報告しました。予定の時間をオーバーしたにもかかわらず、皆熱心に聞いて下さいました。あとで11のグループに分か

れ、分かち合いが持たれ、KYOSIAのメンバーも参加しました。

又、当日のミサの献金や、カルピスの売上金を、今後の交流にへと寄付して下さいました。この場をかりてお礼申し上げます。一人一人の思いを大切にし、これからの交流を育てていきたいと思えます。

(丹後大宮・小幡利夫)



参加者の方々、熱心に聞いて下さいました。

7月8日 三重

於 津・研宗館

当初、人が集まるか、などという、んな不安をいさながら準備をすすめてきましたが、20人程の方に集まっていただき活気あるものとなりました。特に最後の質問コーナーでは、発表者も驚く程の質問及び分かち合いとなり、私達自身も教えられた部分が数多くありました。今後、このKYOSIAと一緒にお手伝いして下さい方を探すと共に、KYOSIAの発展を願いつつ活動していきたいと思っ

ております。

(久居教会・阪 雅子)



サリーを篇で報告する清住さんと下平さん(左) (右)

7月22日 奈良

於 大和八木教会

神父様3名を含む、約20名の方々が来て下さいました。報告者は、下平さんと私だけだったので、私たちはサリーに身を包み、スライドを使って体験を伝えました。質疑応答では難しいものもありましたが、みなさん協力的で大きな励みとなりました。ベンガルティはとても気に入られ、楽しい雰囲気で報告会が出来ました。みなさんありがとうございます。

(登美が丘・清住智子)

第2回の派遣が決定しました。人数は若干名です。詳しいことはアジア交流委員会まで。

神からの宿題

亀岡教会

南沢雅也

第12回の青年センター運営委員会が、7月28日・29日の両日、亀岡教会で開かれました。当日は、亀岡まで、京都教区の各地から、さらに、なんと、東京教区の青年ネットワークの若者、そして、当亀岡教会の青年が集合しました。28日の夜は、総勢20数名が一致協力のもと、教会の庭で、バーベQ大会となり、イクトウスのギリシャ文字とお魚の絵の描いた赤提灯の下、大盛会となりました。さて、翌日は、亀岡教会の信徒の皆さんと交流会の後、各ブロック及び、東京教区青年ネットワークとの情報交換が行われ、熱心な質疑応答が続きました。それぞれの教区の様々な状況の中で、限られた力でせいといっぱい頑張っている青年の今日この頃が感じられ、勇気づけられる思いがしました。

あんてな



いつも、この様な青年の集いに参加して感じるのですが、神様は、青年にあるお恵みを与えて下さっているということ、若者にだけ

感じられるお互いの連帯感、力を合せ、助け合ってやってゆける力を感じます。

たしかに、今日の教会の青年をとり巻く状況には、難しいものがあります。世間の様々な価値観に引っぱられて行ってしまう若者、また、色々なイベントで、なんとか教会を盛り上げよう、聖書を共に読み、黙想して分かち合いたいと思っても仲間が集まらないといった悩み、青年一人一人に与えられた能力や性格、また置かれている状況、心の状態も様々に違い、いつも共に歩むことの難しさを感じることがあります。それに年齢差のある大人の人達や神父様との感情的なすれ違いもあると思います。

しかし、神様は、こういった宿題を通して、青年一人一人が成長してゆくことを最後まで、見ていて下さるように感じるので、これからだと思えます。さあ、これからどうしようか、という所に今日の青年は立っているのだと思います。

今回の様に、各教区の枠を越えて、様々なたちで、分かち合うチャンスがもつと増えれば、共に答えを見つけてゆけると思うのですが、さて、どうでしょうか!?

あんてな



第12回京都南部ウオーカソンを例年どおり実施します。今年の送り先はお気づきの通り、昨年に引き続きチッタゴン司教区と東チモールへ継続援助することになりました。そしてもう一ヶ所は、最近マスコミなどでも取り上げられています「チェリノブイリ事故に苦しむ白ロシア共和国の子供たち」へ送ることにしました。どうぞ今年も多くの方がご参加下さいますようお願い致します。

'90 京都南部ウオーカソン

今、緊急に

白ロシアの子供たちに援助を

▼チェリノブイリ事故に苦しむ白ロシア共和国の子供たち
みなさまご存知の通り、チェリノブイリ事故から丸4年たちました。この事故で、一番被害がひどい白ロシア共和国の子供たちがつきつきと白血病や甲状腺疾患にかかり、脱毛したり、外で自由に遊ぶこ

ともできず、無気力で元気がなく、すぐに寝こんでしまう状態にあると言われています。
首都ミンクスでは15歳以下の子供だけで70人が白血病の治療を受けています。しかし、被害が広まっているにもかかわらず、その医療機器などの絶対数が不足しているのが現状です。
今、緊急に必要なことは白血病や甲状腺疾患に苦しむ子供たちのための医療機器と薬品の輸入です。

チェリノブイリ事故の悲劇は一番子供にみられる。クラスノポリイ病院では、お医者さんも看護婦さんもない・ベッドがおかれているだけ、そこで子供たちは死をむかえる。
ニキ・グラツタウアー氏講演会より

報告
みなさまのご協力のおかげで7月16日〜24日まで東チモールに行つて来ることができました。ウオーカソンの募金もベロ司教様におわたしすることができました。みなさま本当にありがとうございます。
'89年度委員長 菅志朗

お知らせ

教区スケジュール

10月

- 7日(日)結婚互助会相談室
- 13日 部落問題委員会学習会
- 19日 SVP中央理事会
- 21日 ヴィアートル祭・創立記念ミサ(洛星中高等学校)

11月

- 28日(日)子羊会例会(彦根教会)
- 3日(祝)京都南部ウォーカーソン
流配者記念祭(天和郡山)
- 4日(日)結婚互助会相談室
- 西院カトリック会館
祝別式とミサ

- 8日 司祭評議会
- 11日(日)希望の家バザー
奈良教会堅信式
- 14日 南信協婦人部追悼ミサ
- 15日 洛星中高等学校追悼ミサ
- 16日 SVP中央理事会
- 17日 正平協学習会PM6時半
- 17日 18日 召命促進青年黙想会
- 18日(日)親交会例会PM2時
教区一斉京都教区
創立記念ミサ
- 23日(祝)琵琶湖ウォーカーソン
- 29日 教区内管区長会議

▼聖書講演会―新約聖書への誘い
10月7日(日)PM1時30分〜4時
河原町カトリック会館6F 講師
宮本久雄師(下ミサ会費500円)

▼典礼聖歌講座 讃美の言葉と祈り
11月12日(日)AM10時〜(ミサ含む)
河原町カトリック会館6F 講師
新垣壬敏師 費用1,000円

▼学習会のご案内

テーマ 上杉聰著「明治維新と賤民廃上令」の書評 11月17日(土)PM7時 河原町カトリック会館5F
担当者 小林文広氏 主催 カトリック部落問題委員会 ☎075-2629491

▼アイヌ民族の人権啓発写真展

11月2日〜9日 西院カトリック会館1F小ホール 入場無料
主催 カトリックきょうと福音センター
☎10/20まで)075(752)0057
☎10/22以降)075(822)7123

10月7日の元和殉教記念碑除幕式は3月10日(予定)に変更されました。お知らせします。

パネルディスカッション

宗教と天皇制

上杉 聡 (大阪教区「正義と平和」委員会)
千葉 義宣 (同志社大学宗教部)
八木 晃介 (毎日新聞学芸部)

秋に迫っている天皇の即位礼および大嘗祭において、天皇に対するさまざまな祝賀が「自発的」な形で表明されるよう強制された場合、私たちは今それを跳ね返すだけの力を持っているでしょうか。

長崎市長暗殺未遂事件の時、マスコミは「天皇の戦争責任」という本来の問題を抜きにして「言論の自由」という視点から報道・論評しました。一方、カトリック教会ではどうだったでしょう。たとえばカトリック新聞では読者の声という形で議論は載せられましたが、新聞としての論評はおろかカトリック信徒である市長自身へのインタビュー記事さえ掲載されませんでした。岩波ブックレット「長崎市長のことば」には明らかに市長自らの信仰告白のあの発言との関わりが述べられているにもかかわらず、です。

「いかなる国も、その国民にふさわしい政府しか持てない」という格言は、「マスコミ」とも「教会」とも置き換えられるのではないでしょう。か。ともすれば、天皇に関わる問題をウヤムヤにせざるをえないマスコミや教会の体質に、私たち一人一人の責任は重いのです。

―昭和天皇は死んだのだから
―明仁天皇は「憲法を守る」と言っているのだから
―皇太子の弟が「庶民」と結婚したのでから
私たちは本当にそう思っているのでしょうか。それぞれの立場から天皇制の問題を自分自身の問題として関わってこられたパネリストの発言に、私たち自身の「民度」「信仰度」をクロスオーバーさせてみませんか。

日時 10月21日(日) 午後2時〜4時
場所 カトリック信愛幼稚園(河原町三条上ル) ☎075(231)4690)
主催 カトリック正義と平和京都協議会(☎075(223)2291)